

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

7

No.1007

令和4年

[2022]

月号



県政最前線

子供たちの

ネット社会の歩き方

親子でインターネットを楽しむ様子

ネット社会の歩き方

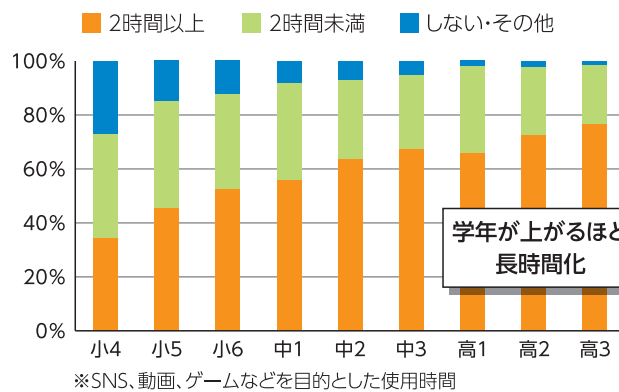


問 県庁青少年・男女共同参画課
☎073-441-2502

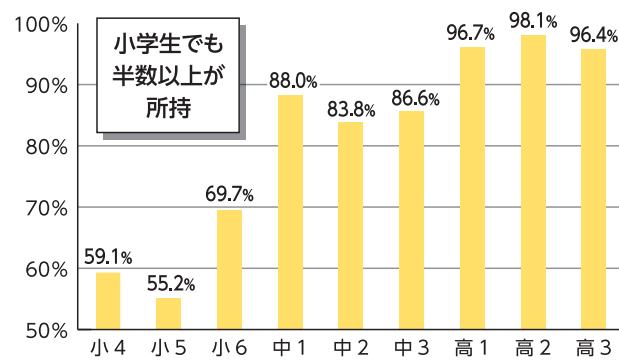
生活のさまざまな場面で使用されているインターネット(以下、「ネット」)。日々の暮らしはより便利になり、ビジネス、学習、コミュニケーションやエンターテインメントの在り方にも次々と新たな可能性が生まれています。一方、ネット利用者の低年齢化が進み、子供がネットを介したトラブルに巻き込まれるケースも増加しています。

県では、このような危険から子供を守り、「インターネットリテラシー(ネットを適切に利用する能力)」を培う取組を行うことで、子供も安心・安全にネットを利用できる環境づくりを進めています。

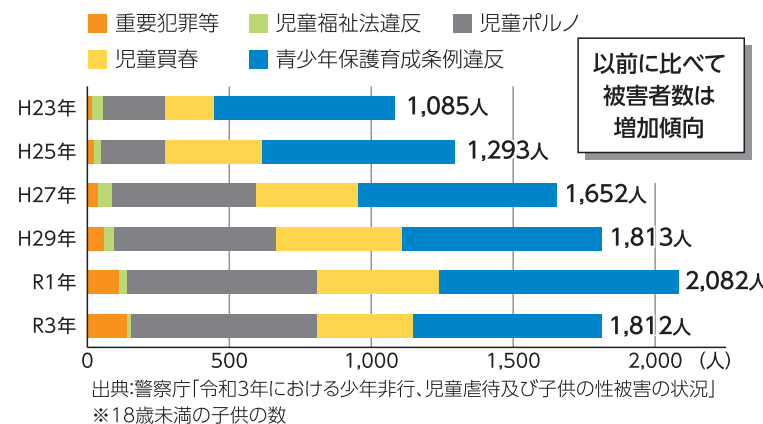
小中高生の平日の平均ネット使用時間



小中高生のスマホ・ガラケー所持率



全国のSNSに起因する事犯の子供の被害者数



子供を守るために

ネットパトロール

違法・犯罪行為や誹謗中傷、個人情報、問題行動がネット上に掲載されていることがあります。このような投稿は、情報の拡散・悪用によって、当事者だけでなく掲載内容に関係する人たちにも多大な被害が及ぶ可能性もあります。

県では、子供によるネット上のこのような投稿を見つけ出し、投稿の削除や書き込みをした子供を指導する取組を行うことで、被害を最小限に食い止めるとともに、再発防止に努めています。



困ったときは相談を

わかやま ネットトラブル相談窓口

ネット上に投稿された画像やメッセージなどのトラブルで悩んでいませんか？
県では、WEBサイトのチャット機能を使った専用の相談窓口を開設し、トラブル解決に向けたサポートを行っています。
一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



対象:18歳未満の方
相談受付:月~金 15:00~19:00
※土日祝日・年末年始を除く

参加者にインタビュー



県PTA連合会顧問
小川 真理子さん

子供のネット利用を規制するのはなく、正しく使えるように親子が一緒に考えることが大切だと感じています。
そのためには十分な話し合いが必要です。一方的な押し付けにならないよう、子供の考えを受け入れ、親としての気持ちや愛情もきちんと伝えることを心がけています。

わかやまネットフォーラム

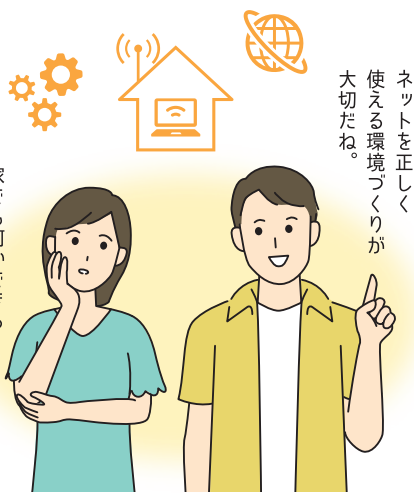
ネット上に危険が潜んでいるとはいえ、大人が子供のネットの使い方方を一方的に押し付けるのではなく、子供が納得できるような使用方法を一緒に考えていくことが大切です。
県では、令和3年12月に「第1回わかやまネットフォーラム」を開催しました。子供と大人がネット利用のことを本音で話し合うことで、より良いネットの使い方方を考える環境を作っていきます。

出張講座

子供のネットリテラシーを育てるため、児童生徒や教員、保護者などを対象に、ネットの正しい利用方法を伝える講座を開催しています。
専門講師や県職員が、学校や子供会など申込団体の希望する場所に赴き、お話しします。希望される方はお申込みください。



申込:県庁青少年・男女共同参画課
☎073-441-2502
費用:無料



ネットを正しく使える環境づくりが大切なね。

家でも何かできることはないかな。

家庭で考えてみよう

フィルタリングを利用しよう

フィルタリングは、子供を違法・有害サイトへのアクセスから守り、安全・安心にネットを利用するためのサービスです。

SNSに起因するトラブルにあった子供の8割以上はフィルタリングを利用していませんでした。

フィルタリングの設定や解除には、法令で決まりが設けられています。

子供を守るためにも、ご家庭に合った上手なフィルタリングサービスの活用を検討してみましょう。

目的に応じた設定を簡単に設定したい

「小学生モード」「中学生モード」など分かりやすい推奨モードがあり、それらを選択するだけで設定できます。

細かく設定したい

家族との連絡用SNSだけを使う、ゲームの利用時間や課金を制限するなど、年齢や家庭のルールに応じてカスタマイズすることができます。

スマホやタブレットのOS、契約する携帯電話事業者によって、利用できるフィルタリングサービスが異なります。

詳しくはこちら▼



これならうちでもできそう。

どんな対策が必要か、子供と一緒に考えてみよう。

ルールを作ろう

子供をネット上の危険から守るために、利用時間やネットの使い方、困ったときの相談先など、下の例のような家庭のルールを作りましょう。子供の成長に応じてルールを見直すことも大切です。

家庭でのネット利用ルール例

- 1 自分が言われて嫌なことや、誹謗中傷の投稿をしない。
- 2 自分や友達の個人情報や、写真をネットに公開しない。
- 3 家の中ではリビング以外では使用しない。
- 4 ネットやSNSで知り合った人とは直接会わない。
- 5 自分のIDやパスワードは他人に絶対教えない。

ID password



- 6 夜9時以降は使用しない。ゲームとネットを合わせて、1日2時間まで。



- 7 メールやSNSは、実際に会ったことのある友達だけにします。
- 8 ネットに公開するときは、送信前に内容をしっかり見直してから送信する。
- 9 分からない時や変だなと感じた時は、そのままにせず保護者に相談する。

今こそ読書を



問 県教育庁生涯学習課

☎073-441-3720

ひろがるつながる 本のボランティア講座

地域での読書活動の担い手の充実を図り、ボランティアによる読書活動の推進に繋げるため、自治体や団体に対し、読み聞かせなどの図書ボランティア養成講座を開催しています。希望される団体はお申込みください。

申込：県教育庁生涯学習課
☎073-441-3720
費用：無料



読書推進フォーラム

皆さん、読書をされていますか？
読書は、言葉を学び、表現力を高め、感性や想像力を豊かなものにしてくれます。また、ストレスを軽減したり価値観を広げたり、人生をより豊かにする効果があるとも言われています。

近年、子供の読書離れが問題となっており、インターネットの普及もその一因であると指摘されています。

県では、子供から大人まで年齢に関係なく、読書の素晴らしさを再認識してもらえよう、読書に親しむ環境づくりに努めています。

県では、令和4年2月に「読書推進フォーラム」を開催しました。子供にも大人にも読書の楽しさや素晴らしさを実感してもらい、家庭や学校、地域でも読書のことを皆で一緒に考える機会をつくりたい。



山根 基世 氏による朗読

読書に親しむキャッチフレーズ

多くの子供たちが、幼い頃から本に親しみ、読書習慣を身に付けてもらえるよう、令和3年度に家族みんなで読書に親しむことを呼びかけるキャッチフレーズを募集しました。

各部門 最優秀賞

● 乳幼児期部門

絵本大好き！お膝で隣でお布団で♡

● 学童期部門

ぼくのむねページとはずむ家読時間

● 青年期部門

画面に触れるその指を、ページをめくるこの指に。

● 成人部門

お推し本活、はじめませんか？



近くの図書館に行ってみよう

図書館ごとに図書の展示や貸し出し方法に工夫がされており、子供も大人も楽しめる読書イベントもあります。皆さんの地域の図書館をぜひ訪れてみてください。

県内の図書館はこちら▼



どなたでも利用できます



県立図書館(和歌山市)



県立紀南図書館(田辺市)

新しくなりました!



海南市海南図書館



和歌山市民図書館



湯浅町立図書館



新宮市立図書館



高校生を対象に読み聞かせやビブリオバトル(好きな本を一定の時間で紹介しあうゲーム)などをメニューとした講座を開催しています。読書の魅力に気づいてもらうとともに、将来自分の子供や身の回りの人にも読書の面白さ、大切さを伝えてもらうための啓発を行っています。

本って面白い! 読書のススメ講座

現実を忘れて想像の世界に飛び込めるのが読書の楽しさです。読書を通じて人との繋がりも広がりました。

親子で図書館に行くなど、子供が本を読む環境を家庭で作ることで、子供も読書に興味を持てると思います。読書よりネットに時間を割く方が多い時勢だと思いますが、ぜひ読書の楽しさも味わってほしいです。

読書の楽しさ インタビュー

第5回全国中学ビブリオバトル決勝大会 準優勝



松下 幸太郎さん(県立桐蔭高等学校1年)

かいご しごと みけいけんしゃ む
介護の仕事未経験者向け
 きそ けんしゅうかい しゅうしよくそうだんかい
基礎研修会・就職相談会

時:①7月22日(金)・23日(土)②8月10日(水)・11日(祝)いずれも9:30～
場:①打田生涯学習センター(紀の川市)②情報交流センター Big・U(10日)、田辺市民総合センター(11日)(田辺市)

対・定:介護未経験の中高齢者等で就職希望の方など 各10人 **先着順**

申・問:FAXで所定の申込書(申込先で配布)を開催日10日前までに県介護普及センター

☎0739-22-6589 FAX0739-22-6569
 (和歌山県福祉人材センター)

しつごしょうしゃ む
失語症者向け
 いし そつう しえんしゃ ようせいけんしゅう
意思疎通支援者養成研修

時・場:7月23日(土)～全9回、いずれも土曜 *県勤労者会館プラザホープ、ふれ愛センターなど(和歌山市)

対・定:受講後、意思疎通支援者として活動できる県内在住・在勤の18歳以上の方 10人 **先着順**

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(電話、Eメールで申込先から取り寄せ)を7月15日までに紀和病院リハビリテーション部

〒648-0085橋本市岸上18-1
 ☎0736-34-1317 FAX0736-34-2614
 ✉wst_comm_sprt@yahoo.co.jp

しょうがいしゃふくし
障害者福祉バス(10～3月)

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込

対:障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体

定:23回分 **抽選**

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月29日までに県子ども・女性・障害者相談センター

〒641-0014和歌山市毛見1437-218
 ☎073-445-5311 FAX073-446-0036
 ✉e0404021@pref.wakayama.lg.jp

こころ わ ひろ たいけん さくぶん
心の輪を広げる体験作文・
 しょうがいしゃしゅうかん
障害者週間のポスター

【作文の部】

テーマ:障害のある人となない人の心のふれあい体験を広げよう

対:県内在住・在学の小学生以上(特別支援学校含む)、県内在住・在勤の一般の方

規格:400字詰め原稿用紙で小・中学生2～4枚、高校生・一般4～6枚程度

【ポスターの部】

テーマ:障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮し安全に安心して生活できる社会の実現

対:県内在住・在学の小・中学生(特別支援学校含む)

規格:B3判や四つ切り画用紙を縦長使用、標語その他の文字は入れない

申・問:郵送、持参で所定の用紙(申込先、WEBサイトで配布)と作品を9月5日までに県庁障害福祉課

なんちようしゃ しゅわ きょうしつ
難聴者サロン・手話教室

難聴の方向けの交流会

時:【手話教室】7月25日

【難聴者サロン】8月1日

いずれも月曜13:30～15:00

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定:各20人 **先着順**

問:県聴覚障害者情報センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 ✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp
 (和歌山県聴覚障害者情報センター)

ふくし かいご ほいく
福祉・介護・保育の
しごとフェア

求職者と事業所の個別面談会

時:8月11日(祝)13:00～15:30

場:田辺市民総合センター

問:紀南福祉人材バンク

☎0739-26-4918

*一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

(紀南福祉人材バンク)

けん びじゅつてんらんかい さくぶん
県ジュニア美術展覧会作品

絵画、書、立体の3部門の作品募集(入選以上は県立近代美術館などに展示)

対:県内在住・在学の小・中学生(特別支援学校含む)

*学校・団体経由と個人出品があります。申込方法など詳しくは要問合せ

問:県庁文化芸術課



しゃかい あか つんどう さくぶん
「社会を明るくする運動」作文

テーマ:犯罪・非行のない地域づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考え、感じたこと

対:県内在住・在学の小・中学生(特別支援学校含む)

規格:400字詰め原稿用紙3～5枚程度

申:郵送で9月5日までに各地区の推進委員会事務局

問:「社会を明るくする運動」県推進委員会事務局(和歌山保護観察所内)
 ☎073-436-2501

なつやす こども かがくきょうしつ
夏休み子供科学教室

実験を通じて身近な環境について学ぶ

テーマ:①食品添加物ってなんだ?～着色料を調べてみよう～②温泉ってなあに?～温泉を調べてみよう～

時・場:8月5日(金)①10:30～12:00
 ②13:30～15:00 *県環境衛生研究センター(和歌山市)

対・定:小学5・6年生 各10人 **抽選**

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を7月20日までに会場

〒640-8272和歌山市砂山南3-3-45
 ☎073-423-9570 FAX073-423-8798
 ✉e0318011@pref.wakayama.lg.jp



こころ うた
人権の詩2022

普通の生活の出来事などを詩に

対:県内在住・在勤・在学の方

申・問:郵送、FAX、Eメールで応募用紙(WEBサイトで配布)に記載して9月2日までに県人権啓発センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 ✉kokoronouta@w-jinken.jp
 (和歌山県人権啓発センター)

だんじょ げんき わかやま
「男女でつくる元気な和歌山」
ポスター

対:県内在住・在学の小・中・高校生(特別支援学校含む)・高等専門学校生(1～3年生)

規格:四つ切り画用紙

*「共同参画 まず家庭から 職場から」などの標語を必ず記載

申・問:郵送、持参で応募票(申込先、WEBサイトで配布)を作品裏面に貼り付け、9月15日までに県男女共同参画センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
 ☎073-435-5245

けんびじゅつてんらんかい
「県美術展覧会」
 しゅつびんじぜんもうしこみ
出品事前申込

部門:洋画、写真、工芸、華道など

対・費:県内在住・在勤・在学(していた方含む)の高校生以上(特別支援学校含む) 1点につき3,000円(20歳以下や学生は無料)

申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで出品事前申込書(WEBサイトで配布)を8月5日までに県庁文化芸術課
 FAX073-436-7767
 ✉e0221001@pref.wakayama.lg.jp

あか せんきょけいはつ
明るい選挙啓発ポスター

対:県内在住・在学の小・中・高校生(特別支援学校含む)・高等専門学校生(1～3年生)

規格:四つ切り・八つ切り画用紙

申:郵送、持参で作品裏面右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入し、9月9日までに市町村選挙管理委員会

問:県選挙管理委員会(県庁市町村課内)



けんとうけい
県統計グラフコンクール

対:県内在住・在勤・在学の方

規格:B2判

申・問:郵送、持参で作品裏面に出品票(WEBサイトで配布)を貼り付け、9月2日までに県統計協会(県庁調査統計課内)



て かみしばい
手づくり紙芝居コンクール

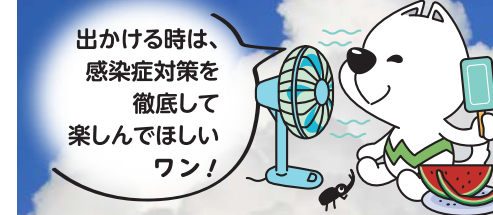
テーマ:ふるさと和歌山再発見!

対:県内在住・在勤・在学の方(制作を職業とする方は除く)

申・問:郵送、持参で作品、応募票(申込先、WEBサイト、公立図書館、公民館などで配布)、400字以内のあらすじを7月20日～9月9日に県立図書館
 〒640-0051和歌山市西高松1-7-38
 ☎073-436-9520
 (和歌山県立図書館)



7月号の
おしらせ



出かける時は、感染症対策を徹底して楽しんでほしいワン!

掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁
 ☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 ○○○課あて
 (県庁の住所記入不要)
 和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	☎073-432-4111
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
申本支所	
申本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
 ✉…Eメール
 QRコード…県WEBサイトへリンク
 🔍…WEBサイトを検索
 *は県庁の敷地内にはありません

公式SNSで県政情報を配信中

Twitter Facebook
 LINE Instagram YouTube

ゆいごん そうぞくむりょう そうだんかい
遺言・相続無料相談会

①電話相談
時:8月7日(日)10:00~16:00
☎0120-33-9279(当日のみ利用可)
②面談相談
時:8月7日(日)10:00~15:00
場:*県JAビル(和歌山市)
申:電話で8月5日までに問合先
①②共通
問:県司法書士会 ☎073-422-0568
和歌山県司法書士会

にんしょうしょくひん にんしょうしんせい
ふるさと認証食品の認証申請

県産農産物や加工食品を基準により
認証(認定後は商品に認証マークを
表示可)
対象品目:①梅干し、調味梅干し②味
付けぼん酢③だいごんの漬物④果実
ジュース⑤黒大豆、黒豆煮
申:郵送で所定の申請書(WEBサイト
で配布)などを8月
31日までに振興局
農業水産振興課
問:県庁農業環境・鳥
獣害対策室



しょく あんぜん おやかきょうしつ
食の安全親子教室
しょくひんこうじょう い
食品工場へ行ってみよう!

時:8月5日(金)10:30~12:00
場:湯浅醤油(湯浅町)
対:小学3~6年生とその保護者
定:30人 先着順
申:問:郵送、FAX、Eメールで住所、
氏名、生年月日、電話番号を7月15
日までに県庁食品・生活衛
生課
FAX073-432-1952
☎e0316001@pref.wakayama.lg.jp

けんしゅうのうしえん しゅうのうけんしゅう
県就農支援センター就農研修

時:①農業体験研修 毎月1回
※研修日は要問合せ
②ウィークエンド農業塾
9月3日~10月30日(全10回)
③技術修得研修
10月3日~令和5年2月3日(全25回)
場:県就農支援センター(御坊市)
定・費:①10人 先着順 ②15人 抽選
③8人 選考 いずれも無料(傷害保険
料別)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の
申込書(申込先、WEBサイトで配布)
を①研修日10日前②7月27日③9月
5日までに会場
〒644-0024御坊市塩屋町南
塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
☎e0716011@pref.wakayama.lg.jp

たいきょくけんきょうしつ にゅうもんへん
太極拳教室(入門編)

時:8~9月 全5回 いずれも水曜
場:県立橋本体育館(橋本市)
定・費:40人 先着順 1,500円
申・問:持参で所定の申込書(申込先
で配布)を8月3日から会場
橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660
和歌山県立橋本体育館



とう いぞんしゅう
ギャンブル等依存症
こべつ そうだんかい
個別相談会

時:7月27日(水)13:00~17:00
場:有田振興局(湯浅町)
申・問:電話で7月20日までに湯浅保
健所
☎0737-64-1294

おんやく ようせい こうざ
音訳ボランティア養成講座

県点字図書館の蔵書・資料を音訳する
ボランティアを養成する初級講座
時:9月6日~12月6日 全10回
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:10人 選考
費:880円(税込)(テキスト代)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで
所定の申込書(申込先、WEBサイトで
配布)を8月20日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌
山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
☎wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

じんけん かんが こうかい こうざ
人権を考える公開講座

テーマ:現代日本における女性の人権
課題-貧困・被差別・生きづらさ-
講師:神原文子氏(社会学者)
時:7月23日(土)14:00~15:30
場:橋本市教育文化会館
対:県内在住・在勤・在学の方
定:50人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで
住所、氏名、電話番号を県人権啓発
センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌
山ビッグ愛2階
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
☎seminar@w-jinken.jp
和歌山人権啓発センター

のうぎょう
わかやまスマート農業フェア

ICTやロボット技術などスマート農業
関連企業などによる展示と講演
時:①7月21日(木)②26日(火)いづれ
も10:00~15:30
場:①情報交流センター Big・U(田辺
市)②和歌山ビッグ愛(和歌山市)
申・問:FAX、インターネットで所定の
申込書(申込先、WEBサイトで配布)
を①7月18日②21日までに県庁農林
水産総務課研究推進室
FAX073-433-3024

けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん
県立産業技術専門学院
オープンキャンパス

時:①7月23日(土)9:30~
②7月16日(土)・25日(月)~30日
(土)、8月3日(水)・27日(土)
25日・28日・29日は13:00~、その
他は9:30~
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌
山市)②田辺産業技術専門学院(情
報システム科のみ情報交流センター
Big・U)(田辺市)
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで
氏名、電話番号、学校名(生徒のみ)、
体験希望科を各学院(締切日あり)
①☎073-477-1253
FAX073-477-1254
②☎0739-22-2259
FAX0739-22-3123
※実施学科、申込締切日など要問合せ

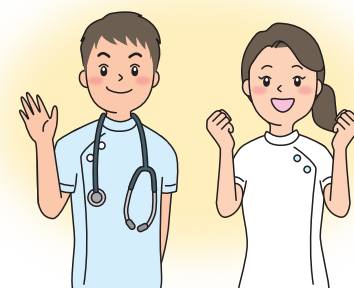
さいしゅうしょくてんしよく
再就職・転職につながる
ステップアップフェア

①企業向け採用力向上セミナー
時:7月21日(木)14:00~16:00
※オンラインのみ開催
②求職者向け再就職・転職セミナー
③合同企業説明会
時:7月28日(木)②13:00~14:00
③14:00~17:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
※オンラインでも同時開催
①~③共通
申・問:インターネットで開催日①2日
前②③1週間前(一時保育・手話通訳・
要約筆記希望者は2週間前)までに(株)
JTB和歌山支店
☎073-432-1437
はたらコーデわかやま



かんご がっこう
看護学校
オープンキャンパス

現地やWEB上で学校案内を開催
【県立なぎ看護学校(WEB開催)】
時:7月20日(水)~11月30日(水)
問:県立なぎ看護学校
☎0735-31-8797
☎e0501141@pref.wakayama.lg.jp
※現地案内希望者は要電話予約
【県立高等看護学院】
①WEB
時:7月20日(水)~11月30日(水)
②現地(看護学科のみ)
時:7月26日(火)9:30~11:30、
13:00~15:00
場:県立高等看護学院(紀の川市)
対・定:今年度に看護学科入学試験を
受験予定の方 100人 先着順
申:郵送、FAX、Eメールで所定の申
込書(WEBサイトで配布)を7月13日
までに会場
※手話通訳・要約筆記は要予約
①②共通
問:県立高等看護学院
〒649-6604紀の川市西野山505-1
☎0736-75-6280 FAX0736-75-6283
☎e0501111@pref.wakayama.lg.jp



けんのうりん だいがっこう
県農林大学校
オープンキャンパス

時・場:8月6・20日 いずれも土曜10:00
~15:00 県農林大学校林業研修部(上
富田町)
定:各15人 先着順
申・問:FAX、Eメールで所定の申込書
(申込先、WEBサイトで配布)を各開
催日8日前までに会場
FAX0739-47-4150
☎e0709012@pref.wakayama.lg.jp

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療
カンファランス

健康維持や治療に役立つ専門家の講話
テーマは「がん」の病理学と「新しい
視点からのアレルギー薬を自然界から
探す」
時:8月18日(木)14:00~16:00
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書
館棟(和歌山市)
定:30人 先着順
申・問:電話、Eメール、インターネット
で氏名、電話番号を7月28日までに
県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
☎life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県立医科大学

けんなんびょう こ ほけん そうだん しえん
県難病・子ども保健相談支援
センターからのお知らせ

①難病患者支援者研修会
神経難病患者の意思決定支援を学ぶ
時:7月28日(木)14:00~15:30
対・定:難病患者支援者 30人 先着順
②ピア・サポーター養成講座
時:9月4・11日 いずれも日曜13:30
~16:00
対・定:難病患者、長期療養児の家族
など2日とも受講できる方 25人 先着順
①②共通
場:自宅などからオンライン
申・問:インターネットで①7月20日②
8月26日(手話通訳・要約筆記希望者
は8月3日)までに県難病・子ども保健
相談支援センター
☎073-445-0520

ほうそう だいがく にゅうがくせい
放送大学 10月入学生

心理学・福祉・経済など幅広い分野に
ついて学べる通信制大学
対:18歳以上(教養学部の科目履修
生・選科履修生は15歳以上)
申・問:電話、インターネットで9月13
日までに放送大学和歌山学習センター
☎073-431-0360
放送大学和歌山学習センター

ろうどう あんぜん えいせいほう もと めんきょ
労働安全衛生法に基づく免許

①第一種衛生管理者②第二種衛生管理者③一級ボイラー技士④二級ボイラー技士⑤ボイラー整備士⑥クレーン・デリック運転士(クレーン限定)⑦移動式クレーン運転士

時・場:①②9月9日(金)③~⑦9月10日(土) *県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)

費:6,800円(手数料)

申込書配布:申込先、近畿安全衛生技術センター

申・問:郵送、持参で7月21日までに

①②県労働基準協会
〒641-0036和歌山市西浜1014-27
☎073-446-7000

③~⑤日本ボイラ協会和歌山支部
〒640-8262和歌山市湊通り丁北1-1-8
☎073-433-0343

⑥⑦日本クレーン協会和歌山支部
〒640-8395和歌山市畑屋敷中の丁5
☎073-431-8027

※詳しくは試験案内を要確認

近畿安全衛生技術センター

けんけいさつかん エー ビーさいよう
県警察官A・B採用

時:9月18日(日)

※場所・試験区分・採用予定人数は試験案内を要確認

受験資格:①県警察官A採用

平成2年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)の卒業生または令和5年3月末日までに卒業見込みの方

②県警察官B採用

平成2年4月2日から平成17年4月1日に生まれた方で、警察官Aの受験資格に該当しない方

申・問:インターネットで7月1日~8月19日に県警察本部警務課

☎073-423-0110



けんてい

ビジネス・キャリア検定

時・場:10月2日(日) *県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)

費:1級 11,000円、2級 7,700円、3級 6,200円(手数料)

申:インターネットで7月15日までに中央職業能力開発協会

問:県職業能力開発協会

☎073-425-4555

ビジキャリア



しよくぎょうくねんしどういん
職業訓練指導員

時・場:9月18日(日) 15:00~ *県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)

費:3,100円(手数料)

願書配布:申込先、和歌山・田辺産業技術専門学院、振興局、県職業能力開発協会

申・問:郵送、持参で7月25日~8月12日に県庁労働政策課



試験

けんりつさんぎようぎじゅつせんもんがくいん せいと
県立産業技術専門学院生徒

時:10月22日(土)9:30~

場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)

対:[普通課程]8学科のうち1学科は中学、7学科は高校卒業(見込)者

[短期課程]軽度の知的障害のある方

定:各科10~25人 [選考]

費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)

願書配布:各産業技術専門学院、ハローワーク

申・問:在籍学校やハローワークを通じて10月12日までに各学院

和歌山産業技術専門学院

☎073-477-1253

田辺産業技術専門学院

☎0739-22-2259

あ や
**空き家なんでも
相談会・セミナー**

実家の相続、処分、管理の相談など

時:①7月20日(水)②24日(日)

③8月7日(日)④10日(水)

③13:00~16:00セミナーと相談、

その他は13:30~16:00相談のみ

場:①印南町役場②由良町中央公民館③紀美野町役場美里支所④太地町公民館

申:郵送、電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、相談内容を

①②日高振興局建設部建築グループ FAX0738-24-2971

③県庁建築住宅課 FAX073-428-2038

④東牟婁振興局新宮建設部建築グループ FAX0735-21-9643

問:県庁建築住宅課



けんえいじゆうたくにゆうきよしや
県営住宅入居者

申込用紙配布:8月1日(月)~9日(火) 9:00~17:00(土日除く)

配布場所:県住宅供給公社、県庁建築住宅課、振興局建設部(海草除く)

【和歌山市】川永2号棟(*)・川永17~24号棟・千旦1~9号棟・三葛・和歌山東(事故住宅)・ニューかわなが(*)・宮前駅前(事故住宅)(*)・今福第二(事故住宅)(*)・城北(*) 各1戸/川永1号棟(*)・雄湊(*) 各2戸/紀伊(*)・栄谷・西脇グリーン 各3戸/楠見4戸

【海南市】海南あつそ(*)・海南駅前(*) 各1戸

【岩出市】鴨沼6号棟・7号棟(*) 各1戸

【紀の川市】長山1戸

【橋本市】みゆきつじ(事故住宅)(*)・野 各1戸

【有田市】宮原・港 各1戸

【紀美野町】小畑団地(事故住宅)1戸/野上3戸

【有田川町】糸野1戸

問:県住宅供給公社 ☎073-425-6885

【御坊市】下富安1戸

問:日高振興局建設部 総務調整課 ☎0738-24-2908

【田辺市】西跡之浦・鮎川・鮎川(事故住宅)・文里 各1戸/内ノ浦・鮎川 第二・栗栖川・中芳養 各3戸

【白浜町】阪田1戸/日置・椿 各3戸

【上富田町】丹田台2戸

問:西牟婁振興局建設部 建築課 ☎0739-26-7922

【すさみ町】すさみ2戸

【串本町】出雲1戸

問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課 ☎0735-62-0755

【新宮市】丸山3戸

【太地町】平見3戸

問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課 ☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
※上記は予定であり、確定は8月1日
※入居者が決定しなかった住戸は、9月1~9日に二次募集実施
詳しくは要問合せ



けん だんじよきようどうさんかく
県男女共同参画センター

“りいぶる”からのお知らせ

①語り合い広場
性的少数者の基礎知識やカミングアウトを受けたときの対応を学ぶ

時:7月23日(土)13:30~15:30

場:田辺市民総合センター

定:30人 [先着順]

②シアター Café
映画「ひとよ」鑑賞・ミニ交流会

時:7月30日(土)13:30~16:20

場:*県男女共同参画センター(和歌山市)

定:20人 [先着順]

①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望者は①7月12日②19日までに)県男女共同参画センター

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階

☎073-435-5245 FAX073-435-5247

libre@sirius.ocn.ne.jp

ひだか ちほう ユー しゅうしよく
日高地方Uターン就職フェア

日高地方への就職希望者を対象とした合同企業説明会

時:8月6日(土)13:00~15:30

場:御坊市民文化会館

問:県経営者協会 ☎073-497-8001

※手話通訳は要予約

とくていこうきょうちんたいじゆうたくにゆうきよしや
**特定公共賃貸住宅入居者
~中堅所得者層向け~**

申込用紙配布:8月1日(月)~9日(火) 9:00~17:00(土日除く)

配布場所:問合先
【和歌山市】

ニューかわなが1戸(4LDK 63,000円)/城北3戸(3LDK 72,000円)

※いずれもバリアフリー化された住戸

問:県住宅供給公社 ☎073-425-6885



ちゅうい
クビアカツヤカミキリに注意!!

幼虫はもも、すもも、うめ、さくらなどの樹を食い荒らして枯死させます。現在、県北部で発生を確認しています。早期発見が重要なため、見つけた場合は殺虫のうえ、お知らせください。

問:県庁農業環境・鳥獣害対策室



けんけつ きょうりよく
献血にご協力ください!

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。

夏場は特に献血にご協力いただける方が減少します。献血のおかげでたくさんの命が救われています。わずか40分で助かる命があります。

問:県庁薬務課



しよくちゅうどく ちゅうい
食中毒に注意しましょう!

生食や加熱不十分な鶏肉料理によるカンピロバクター食中毒が多く発生しています。鶏肉は十分に加熱し、生食や加熱不十分な状態で食べることは控えましょう。

問:県庁食品・生活衛生課



かんえん けんさ
**肝炎ウイルス検査を
受けましょう!**

7月28日は世界肝炎デーです。B型・C型肝炎ウイルスは、血液や体液を介して感染し、感染を放置すると肝硬変や肝がんの危険性が高まります。県内保健所や協力医療機関では、未受検者に無料で肝炎ウイルス検査を実施しており、市町村でも受ける機会があります。

問:県庁健康推進課



たから はつばい
サマージャンボ宝くじ発売

1等・前後賞あわせて7億円のサマージャンボ、1等3千万円のサマージャンボミニが発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:7月5日~8月5日
問:県庁財政課

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

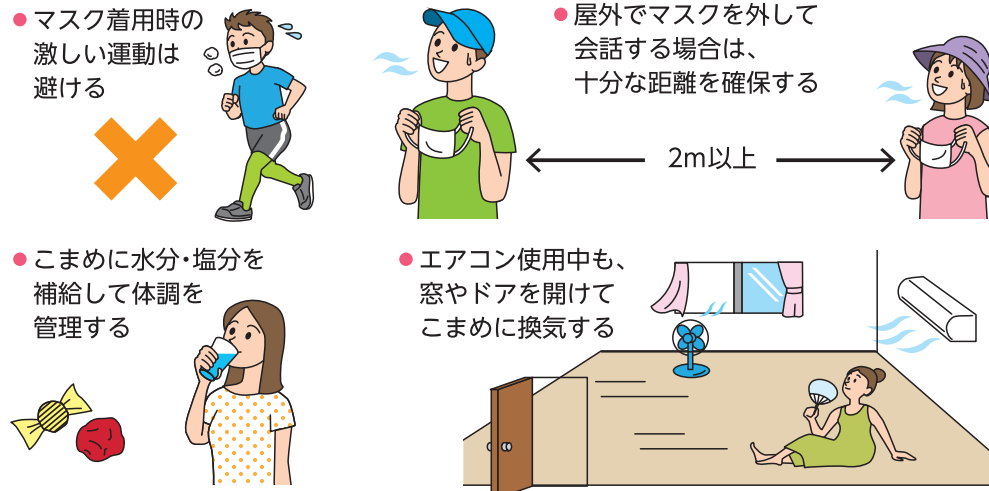
※令和4年6月10日時点の情報に基づき作成しています。

●ワクチン接種

60歳以上の方、18歳以上の基礎疾患を有する方や重症化リスクが高いと医師が認めている方への4回目接種が始まっています。追加接種により、高い重症化予防効果を得られることが報告されていますので、接種をご検討ください。また、1~3回目の接種も引き続き実施されています。感染拡大や重症化を防ぐため、接種がまだの方は、早めに予約しましょう。

●熱中症を予防しながら感染症対策を

ワクチン接種後も、引き続き「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、マスクの着用、手洗いの励行など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。また、暑い季節を迎えるにあたり、熱中症を予防しながら感染症対策を行いましょう。



●ワクチン接種についての問い合わせ

- 各市町村の窓口(接種の手續など) →
- 県新型コロナワクチンコールセンター (安全性、効果、接種後の副反応など専門的なこと) 和歌山県 新型コロナワクチンコールセンター ☎073-441-2593 FAX073-431-1800 受付時間 9:00~18:00(土日祝含む)

自衛官募集中

「人を守る。という、やりがい。」
問: 自衛隊和歌山地方協力本部 ☎073-422-5116
県庁市町村課、市町村
自衛隊和歌山



7・8月は「夏の子供を守る運動」期間

すべての青少年が、「明るく・正しく・たくましく」育つように、地域社会が一体となり、皆で見守りましょう。
問: 県庁青少年・男女共同参画課

わかやまジビエフェスタ 参加店舗募集

わかやまジビエフェスタ(12~2月)でジビエを使用した料理を提供する飲食店や宿泊施設を募集します。
申・問: 7月29日までに 県庁畜産課



青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料
赤字施設 は入場無料 は展示 はイベント

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館: 7月3日(日)、8月7日(日)
県立紀伊風土記の丘: 7月1日(金)、8月2日(火)
県立自然博物館: 7月27日(水)、8月31日(水)

県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「なつやすみの美術館12 妻木良三『はじまりの風景』」 7月5日(火)~9月4日(日)

県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 夏休み企画展「地名のなぞ!?!」地名の由来や調べ方などを紹介 7月16日(土)~8月21日(日)

県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120 〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 夏期企画展「くだもの民具」和歌山のくだもの栽培道具など農業遺産の特色を紹介 7月16日(土)~9月4日(日)
① 見つけてみよう! 風土記の昆虫② 7月23日(土)13:30~15:30 対・定・申: 小学生以上 15人 先着順 7月8日13:00~
① みんなでつくろう! 夢の博物館 7月24日(日)13:00~16:30 対・定・申: 小・中学生 15人 先着順 7月8日13:00~
① 夏期企画展「くだもの民具」講座 8月14日(日)13:30~15:30 対・定・申: 小学生以上 15人 先着順 7月29日13:00~
① ものづくり体験
① ハニワ② 勾玉づくり ①7月30日(土)・31日(日) ②8月6日(土)・7日(日) いずれも10:00~、13:30~ ③銅鐸づくり 8月21日(日)13:30~15:30 対・定: 小学生以上 ①②各40人③15人 先着順 費: ①350円②300円③500円 申: ①②7月15日③8月5日いずれも13:00~

県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721 〒642-0001海南市船尾370-1

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 特別展「海水と淡水の交わるところ~汽水にくらす魚たち~」 7月16日(土)~9月4日(日)
① 干潟の生物観察会 7月30日(土)10:00~13:00 場: 内之浦干潟(田辺市) 対: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 定・申: 20人 抽選 7月16日まで
① 特別展講演「汽水の魚のおはなし」 定・申: 30人 先着順 8月9日(火)17:00~18:00

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「万葉日本画展」 ~7月24日(日)15:00

県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570 〒649-6211岩出市東坂本672

9:00~17:00(入館は16:30まで) ※7月16~18日は7:00~ 休館/火曜
① 夏休み木工クラフト体験 7月22日(金)~24日(日) 定・費: 各日30人 先着順 200円~
展 寒らん・春らん新芽と柄物展 7月17日(日)
① 園内花と緑の写真コンテスト(応募受付) 費: 200円 7月1日(金)~31日(日)

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜
① 宮下直子 シューベルトの世界 「4つの即興曲D935」などの演奏会 7月17日(日)14:00~ 定・費: 200人 先着順 4,000円(前売3,000円)、学生1,000円
① サマー遊ing2022 勾玉づくり、貝殻細工、おもしろ工作教室など 7月21日(木)~24日(日) ※内容・時間・費用など詳しくは要問合せ 申: 7月1~13日
① デイタイムコンサート 8月5日(金)12:00~12:30 定: 200人 先着順

県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504 〒640-1251紀美野町国木原372

10:00~17:00 休館/火曜
① 犬・猫の飼い方講習会 7月2日(土)・10日(日)・16日(土)・24日(日)・29日(金)、8月6日(土)・8日(月)・14日(日)・20日(土)・28日(日)11:00~ ※譲渡を受けるには受講と狂犬病予防ワクチン接種代2,700円(犬の譲渡の場合)が必要です。 ※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。 ※講習会はリモート受講可。(詳しくは要問合せ)
① ①飼育体験教室&②獣医師体験教室 8月10日(水)・15日(月)・19日(金) ①9:00~11:30、②13:30~16:00 対・定・申: ①小学4年~中学3年生②小学5年~中学3年生(①②保護者同伴可) 各4人 抽選 7月25日まで

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191 〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00~17:00
展 夏休み特別パネル展「気候変動について理解を深めよう」 7月22日(金)~8月31日(水)

読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。



くじらの博物館

鯨専門の博物館として世界有数のスケールを誇ります。くじらの博物館内の水族館にある水中トンネルは頭上をイルカが泳ぎます。



くじら浜海水浴場

日本で唯一、くじらと泳げる海水浴場。すぐ近くをかわいくじらが一緒に泳いでくれます。



道の駅たいじ

くじら料理やお土産、地元海産物に新鮮野菜などいろんな商品販売もあります。



くじら料理

低カロリーで低脂肪!そして美味しい!重要なタンパク源として親しまれてきたくじら料理。



恵比寿神社の鯨骨鳥居

現在の第三代目の鳥居はイワシクジラの顎の骨でできています。恵比寿は鯨捕りの守り神。

燈明崎

古式捕鯨を偲ばせる狼煙場跡や復元された山見台・燈明灯台があり、太平洋を一望することができます。



和歌山県PRキャラクター
きいちちゃんの
わかやまさんぽ

県内市町村の魅力を「きいちちゃん」が紹介!

今回は太地町



お問い合わせは
太地町観光協会
☎0735-59-2335



さんざいんざいん つうじょうせんきよ
参議院議員通常選挙

この夏、参議院議員通常選挙が実施されます。投票日当日、投票に行けない見込みの方は、期日前投票をすることができます。忘れずに投票しましょう!

問:市町村選挙管理委員会

和歌山県選挙管理委員会

ていしよとく こそだ せたい
**低所得の子育て世帯に
特別給付金を支給**

低所得の子育て世帯に対し、児童一人につき5万円ずつ特別給付金が支給されます。直近で家計が急変した世帯も支給対象になります。詳しくはお問い合わせください。

問:市町村、県庁子ども

未来課



まいつき きんろう とうけいちょうさ
**毎月勤労統計調査
(特別調査)**

7月から9月にかけて1~4人を雇用する事業所を対象に、給与や労働時間などを調査します。対象地域に新型コロナウイルス感染症対策を行った統計調査員が訪問しますので、ご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課 毎勤 特別

しょうがいしゃ けんりようご そうだん
**障害者権利擁護相談
(無料法律相談)**

障害のある方が直面している財産、相続、労働、家族や福祉などの問題について無料法律相談を実施します。※日程など詳しくは要問合せ

問:県庁障害福祉課



げんぱく てんじ
原爆パネルの展示

戦争、原爆の悲惨さなどについて皆さんに知ってもらえるよう、原爆に関する写真パネルを展示します。

時・場:8月1日(月)~15日(月) 県庁舎本館-北別館・東別館連絡通路

問:県庁健康推進課

こうつうじこ しょくちゅうどく ちりょう
交通事故や食中毒などの治療

第三者(加害者)の行為による負傷などで、医療保険を使って治療する場合には、医療保険者へ「第三者行為による傷病届」の提出が義務付けられています。該当した場合は、まずは下記までご連絡ください。

問:ご加入の医療保険者または県庁国民健康保険課

じんけんれんたい
**人権連載
こころの
気づき**

いらいらい
**高齢者が活躍
できる社会へ**

問 県庁長寿社会課
☎073-441-2521

全国的に高齢化が進み、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加している中、高齢者の就業や地域活動に対する意欲は高くなっています。就業やボランティア活動などの社会参加の機会が、生きがいや健康維持のほか、高齢者の社会的孤立の防止にもつながります。

しかし、高齢者をひとくりにした固定観念、高齢を理由とした就業機会の不足、年齢を重ねることによる高齢者自身の身体的変化などにより、高齢者の社会参加が困難になることがあります。年齢を重ねてもそれぞれの人が希望に応じて社会参加ができるよう、「高齢者を支える」発想とともに、高齢者の個々の意欲や能力を発揮することができる社会環境を整えることが必要です。

県では「わかやま元氣シニア生きがいバンク」など、高齢者が社会貢献活動などに積極的に参加するための支援に取り組んでいます。

誰もが主役となり、すべての世代が相互に力を発揮し支え合うことができる社会づくりを進めていきたいと思います。

広報番組のお知らせ

放送内容は都合で変更する場合があります。

テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

7月 3日 知事と語る

7月10日 特殊詐欺を防ごう!

7月17日 土砂災害防止「全国の集い」 in 和歌山

7月24日 データ活用シンポジウム DX時代の統計

7月31日 わかやま環境賞

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 **WBS**

県庁だより 毎日 11:40・(再)月～金18:00

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40

和歌山県インターネット放送局



県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀の国みかんどりケバブ オーロラ味

和歌山県産の良質な紀の国みかんどりを100%使用。特製ソースに漬け込んだお肉はしっかりした味わいとやわらかさを生み出します。

株式会社KCR ☎0739-33-7683



抽選で10名様に「紀の国みかんどりケバブ オーロラ味」をプレゼント!

7月20日(水) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。



問: 県庁広報課

☎073-441-2032

県民の友最新号

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ

嫌われても未来のために



和歌山県もようやく高速道路が次々と完成し、四車線化も進んでまいりました。地域の発展には、その条件として、その地域がどれだけ便利かが問われ、この車時代に高速道路が未完成で不便という地は、企業誘致でも投資でも観光でもどんどん不利に扱われます。それが分かっていたからこそ、あの民主党政権時代の「コンクリートから人へ」の大合唱で足を引っ張られながら、その一日も早い完成に努力し、先日最後の新宮道路の用地幅杭設置式を挙行するに至りました。その式の来賓としてご出席の二階俊博衆議院議員が、遅れた理由の一つは、用地取得に時間がかかり、それは行政が嫌われるのをいやがって法律で定められた取得手続を逡巡するからだと言及されました。私はその通りだと思います。

公共事業の場合、話し合いで用地取得が合意できないときは、一定の条件下で収用手続が取れるのですが、行政も政治もなかなかそういう手荒なことはしたがりません。嫌われるのはいやだから、行政の対応は遅れがちになるし、選挙で選ばれる首長は、特に人に嫌われることはしたくないと思われれます。

しかし、それでは進みません。地域の未来の発展のためには、嫌われても我々行政は必要な手続を進めないといけません。私は知事に就任以来、責任は取るから、私の評判が落ちてもいいから話はどんどん進めよう、それが地域と大勢の人の未来に繋がるのだからと職員に言って頑張ってもらいました。トップが波風を立てて嫌われるのがいやで消極的だったら熱心な職員も立つ瀬がありません。

また、嫌われるといえば、先ほどの「コンクリートから人へ」のように、ある時代の支配的な世論(「風」)になっていることも、それに逆らうことは勇気がいります。多くの人に嫌われるからです。しかし、県の未来のためには、勇気をもって主張することも知事の務めだと思ってやってまいりました。あの時、勇気のある政治家も風に逆らってくれました。そして高速道路の建設は進みました。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

県広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。